

NOSAIの技術情報



No. 7

平成19年2月28日
神奈川県農業共済組合

発生地域が拡大

トマト黄化葉巻病の防除対策を万全に

トマトの重要病害であるトマト黄化葉巻病の発生が拡大しています。発病すると上位葉が黄化し葉が巻き、株頂部の節間が詰まり、株が萎縮するなどの症状が現れます。

防除は媒介虫であるタバココナジラミの侵入防止及び早期防除を徹底したい。

一例として防虫ネットの効果的な防除事例を紹介します。(撮影 厚木市内)



内側からの天窓の防虫ネット張り

[防 除 対 策]

施設の開口部に0.4mm以下の防虫ネットを張り侵入を防止して下さい。

黄色粘着版により発生を予察する。

施設内外の除草を徹底する。

苗期から収穫期まで定期的防除が必要です。

発病株は早期に抜き取り、土中に埋める。

収穫終了後は施設を密閉したうえで抜根後蒸し込み処理を行い、タバココナジラミを死滅させる。

などといった対策を総合的に進める必要があります。



出入り口の防虫ネット



天窓の外側の防虫ネット張り



側窓の侵入防虫ネット